

【No. 1】 商業施設の設計に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 自転車の駐輪計画は、1台当たりの駐輪幅の目安を60cmとし、通路幅員は3mを確保する
2. 500㎡以上の駐車場を計画する場合、小学校・幼稚園・保育園・児童公園などの出入り口から200m以上離さなければならない
3. 車椅子利用者への利便性から、通路に段差が生じてしまう場合は、2cm以内に止める
4. 視覚障害者への配慮として、誘導や警告を促すため、床材の張り分けなどで方向を示し、案内サインでも黄色の多様は避ける

答. 2

【No. 2】 構造計画・設計に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 構造で重要なことは、建築物の目指す表現、機能を満足できる架構を安全につくることである
2. 構造物の基礎は強固な地盤で支持することが原則である
3. 基礎形式にはベタ基礎、布基礎、杭基礎がある
4. ラーメン構造は、柱・梁・床・壁で構成され、ブレースの入る架構形式は含まない

答. 4

【No. 3】 木造2階建ての物品販売店の避難施設等に関する次の記述のうち、建築基準法上、誤っているものはどれか。ただし、物品販売店の1階、2階床面積は、100㎡とする。

1. 建築基準法に規定する窓等を有しない居室がある場合には、原則として、その居室に排煙設備を設けなければならない
2. 2階から1階の避難階に通ずる直通階段は、2以上設けなければならない
3. 2階の居室の各部分から1階への直通階段に至る歩行距離は、30m以下としなければならない
4. 1階においては、階段から屋外の出口に至る歩行距離の制限を受ける

答. 2

【No. 4】 建築設備に関する次の用語の組合せのうち、最も関係の少ないものはどれか。

1. 電気設備・・・キュービクル
2. 給湯設備・・・ミキシングバルブ
3. 排水設備・・・ファンコイルユニット
4. 衛生設備・・・ロータンク

答. 3

【No. 5】給排水設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 上水道の給水栓からの飲料水には、所定の値以上の残留塩素が含まれていなければならない
2. シングルレバー水栓や全自動洗濯機への配管において、ウォーターハンマーの発生を防止するためには、エアチャンバーの設置が有効である
3. 上水と上水以外の水が混じることをクロスコネクションといい、飲料水の系統に配管・装置により直接接続されるが問題はない
4. Sトラップは掃除流しなどに用いると、ため洗い後に自己サイホン作用により封水が切れやすい

答. 3

【No. 6】各種設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 火災警報の種類には、自動火災警報、電気火災警報、非常放送、非常灯などがある
2. 電話設備のなかで、VANサービスは企業の情報化、ネットワーク化にあまり影響がない
3. 店舗ディスプレイのデジタル化が進み、フロア案内、イベント情報、商品のPR動画の表示が盛んに行われている
4. 排煙設備が必要な場合、対象箇所を500 m²以内に防火壁で区画しなければならない

答. 2

【No. 7】消火設備・警報設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 屋内消火栓設備は、建物の必要箇所に消火栓ボックスを設置するもので、初期消火に利用する

2. 泡消火設備は、泡により燃焼面を覆うことでの窒息効果、及び冷却効果により消火を行う設備である
3. 自動火災報知設備で、一定の温度上昇率（急上昇）になったときに作動するものを、定温式感知器という
4. ガス漏れ火災警報設備のガス漏れ検知器は、ガス燃焼器およびガス配管の外壁貫通部付近に設ける

答. 3

【No. 8】 色彩計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 色彩は照明によって見え方が変容するため、発色を左右する演色評価数を低くすることで、素材本来の色に近づけられる
2. 景観緑三法にもとづき、地方公共団体などが環境整備や美化を目的に色域を推奨することを、色彩ガイドラインという
3. 和紙や染色材料に現在も使われている日本の伝統色・古式色の種類は、200色以上ある
4. 「塗り絵」の創作作業は、アートセラピー効果が認められており、ストレスやトラウマなどへの精神療法に用いられている

答. 1

【No. 9】 音に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 一重壁など二重壁に比べて壁体における透過損失の値が小さいほど、遮音性能が優れている
2. 吸音材料として最も一般的に使用されている多孔質材料の吸音率は、低音域より高音域のほうが大きい
3. 人の可聴周波数の上限は、一般に、年齢が上がるにつれて低下するので、高齢者は周波数の高い音が聴き取りにくくなる
4. 室内騒音レベルの許容値は、書店より音楽ホールのほうが小さい

答. 1

【No.10】 ディスプレイ計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. VMD＝ビジュアル・マーチャндаイジングの役割は、商品の陳列や飾りつけを分類し視覚的に訴求することで、集客や売り上げの増加に直接つなげるものではない
2. IP＝アイテム・プレゼンテーションとは、ハンガー什器の配列や陳列棚の商品量、強調させたい色の配列などにルールを持たせることである
3. 視覚に訴える効果的な売り場づくりを行うには、目線から上に30度、下に10度の範囲でディスプレイすることがのぞましい
4. オーストリアの建築家・グルーエンが発見した「グルーエン効果」とは、店内レイアウトが混乱する状態であればあるほど、顧客は当初の目的を忘れて衝動買いに走る、という現象のことである

答. 1

【No.11】 省エネルギー計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 「建築物省エネ法」は建築物全体の省エネ性能を向上させることを目的とする
2. 環境共生は周辺環境と調和し、健康で快適に生活できるよう工夫する
3. ロハスとは、建築においては「グリーンサイクル」と称する
4. 二酸化炭素の排出量増加に伴い、さまざまな異常現象が引き起こされている

答. 3

【No.12】 アメニティ計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 商業環境におけるアメニティは「心地よさ、快適さ」がある
2. 公共広場のアートは空間にアクセントを与え、ゆとり感を演出する
3. 商業空間における「安心・安全」の面で、バリアフリーが当たり前になっている
4. 身障者用トイレの寸法は1.5m×1.5mとし、便座の周囲に手すりを設ける

答. 4

【No.13】 商業施設のコスト計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. コスト計画で工事費や運営費を圧縮させたい場合、天井・床などの同一仕様で数量が多い部分を減額することは有効となる

2. ローコスト化の検討項目には、駐車場計画・構造計画・平面計画・設備計画などがあり、運営計画を除くことが通常である
3. コスト設定に影響があるのは、契約内容や、竣工までのスケジュール管理、電気・設備・衛生の工事区分選択などがある
4. 店舗の無人化やキャッシュレス決済の導入は、施設設計やコスト計画と密接に関わる要素である

答. 2

【No.14】 防災・安全計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 商業施設の内外装設備等については、安全設計の確認等を行う必要がある
2. 施設の安全性は、構造耐力、防火・耐火、使用上・避難上、衛生上等に対する配慮が必要である
3. 防災計画書は高さが31m以上の建築物において必要であり、高さが31m未満であれば大規模百貨店においても必要ない
4. 準防火地域内の3階建の物品販売業を営む店舗は、耐火建築物としなければならない

答. 3

【No.15】 設計図書の作り方に関する記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 大型の商業ビルにテナント出店する場合、容量、位置、施工状況を確認し、適切な平面計画、設備計画をたてる
2. 設計製図は、明瞭で正確な設計図書を具現化しなくても対応できる
3. CADは、図形の繰り返しコピーや類似図面の作成が容易である
4. 1消点透視図（平行透視）は、透視図の基本的な描法である

答. 2
